

B-33 日本病院歯科口腔外科協議会をご存じですか。 1) はい, 2) いいえ

B-34 日本病院歯科口腔外科協議会に加入されていますか。 1) はい, 2) いいえ

B-35 「かかりつけ歯科医」制度を推進する意味から、すでに貴科が実際に対応しているものをつぎの中から選んで下さい（複数回答可）。

1. いわゆる感染症（HBV,HCV,HIV）患者に対する歯科治療
2. 有病者に対する歯科治療
3. 寝たきり、老人性痴呆症患者などに対する入院下での一般歯科治療
4. 障害者歯科治療
5. 口腔外科的疾患の治療
6. 重篤な歯周病
7. 歯内療法の高難症例
8. 偶発症発症時の支援
9. 顎関節症に対するMRI, インプラントにおけるCTによる術前検査など
10. インプラントの植立手術
11. 地域歯科医師会との連携による研修
12. 学会の認定医制度における研修病院
13. 歯科医師臨床研修制度における複合方式の主施設

B-36 近年医療を取り巻く環境は厳しく、病院はどこでも経営に厳しい対応を迫られているのが現状です。このような状況にあって、病院歯科も収支の改善に腐心されているものと思われまます。

そこで、最後に貴病院歯科の昨年（2000/1/1～2000/12/31）の収入についておたずねします。

	外 来	入 院
保険収入	千円	千円
社保収入	千円	千円
国保収入	千円	千円
その他	千円	千円
保険外収入	千円	千円
合 計	千円	千円

B-37 貴歯科の収入についてどのように評価されますか。

1. 他科に比べ高収入である
2. 同程度である
3. 他科に比べ低収入である
4. 他科に比べ著しく低収入である
5. 分からない

B-38 貴歯科の収入を（さらに）改善するために、なにか努力をされていますか。

1. 診療時間を延長している
2. 正規の診療要員以外を活用している
3. 保険の請求漏れのないよう勉強している
4. 入院を増やすよう努力している
5. インプラントを積極的に導入している
6. 紹介率を上げ、病院歯科加算を得るよう努力している
7. 経費を切り詰めている
8. 職員を減らしている（減らされた）
9. 収支上問題がないので、特に努力はしていない
10. 特に努力はしていない

B-39 本アンケート調査について、ご意見がありましたらお書き下さい。

==== ご協力を賜り誠に有り難うございました。心より深謝申し上げます。 ====





アンケート調査表 A

調査表Aは，病院事務(医事課)担当の方にご記入をお願いします

施設名			
所在地	〒		
記入者名		☎	- -
記入日	2001年	月	日

A-1, A-2 削除

A-3 貴病院の所属する二次医療圏名をご記入ください。

A-4 貴病院の許可病床数は何床ですか下の表にご記入ください。

1. 総数		床
1) 一般病床		床
2) 精神病床		床
3) 伝染病床		床
4) 結核病床		床
5) 療養型病床群 (再掲)		床
6) その他		床

A-5 診療科 (歯科以外) のなかで、貴病院にあるものをマルで囲んでください。

内科，精神科，神経科，神経精神科，神経内科，呼吸器科，呼吸器内科，呼吸器外科，消化器科，消化器内科，消化器外科，循環器科，循環器内科，循環器外科，小児科，外科，整形外科，形成外科，美容外科，脳神経外科，心臓血管外科，小児外科，皮膚科，泌尿器科，性病科，こう門科，産婦人科，眼科，耳鼻いんこう科，気管食道科，感染症科，麻酔科，理学診療科，放射線科，
その他 ()

A-6 平成12年の診療実績についておたずねします。

1. 病院全体の初診患者数(初診料算定患者数で救急患者を含む)	名
2. 病院全体の延べ外来患者数	名
3. 病院全体の延べ入院患者数	名
4. 病院全体の入院患者の平均在院日数	日
5. 病院全体の紹介率	%
6. 歯科の延べ入院患者数	名
7. 歯科の延べ外来患者数	名
8. 歯科の初診患者数	名
9. 歯科入院患者の平均在院日数	日
11. 歯科の紹介率 (質問B-28-1再掲)	%

A-7 貴病院は救急病院ですか。 1) はい， 2) いいえ

A-8 貴病院はエイズの拠点病院ですか。 1) はい， 2) いいえ

A-9-1 貴病院における平成12年度の医師臨床研修生の採用人数は何名ですか。 名

A-10 貴病院では病診連携を行っていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-11 貴病院を受診する場合，原則として紹介状を必要としますか。 1) はい， 2) いいえ

A-12 貴院の病診連携は登録医または連携医制をとっていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-12-1 「はい」の場合，歯科医師も含まれていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-13 院外の医師または歯科医師が貴病院で診察できますか。 1) はい， 2) いいえ

A-13-1 「はい」の場合，治療行為もできますか。 1) はい， 2) いいえ

A-14 院外医師との研修会(勉強会，症例検討会など)を行っていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-15 院外の医師または歯科医師は貴病院のCTやMRIを利用できますか。 1) はい， 2) いいえ

A-16 在宅医療 (医科) を行っていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-16-1 「はい」の場合在宅医療の後方支援を行っていますか。 1) はい， 2) いいえ

A-17 病院の経営状態は良好ですか。 1) 良好， 2) あまりよくない(赤字)



アンケート調査表 B

調査表Bは，ドクターにご記入をお願いします

施設名			
記入者名		役職名	
記入日	2001年	月	日

B-1 貴科の標榜科名(保健所に届け出たもの)は下記のどれですか。

1. 歯科
2. 歯科口腔外科
3. 矯正歯科
4. 小児歯科
5. 歯科・口腔外科
6. 歯科・歯科口腔外科
7. 口腔科
8. その他 ()

B-2 上記の診療科名のほか院内標榜科名を掲示していますか。

1) はい, 2) いいえ

B-2-1 「はい」の場合, その診療科名をお書き下さい。

B-3 スタッフの構成についてお尋ねします。

	常 勤*	非常勤*	その他	研修医
歯科医師	名	名	名	名
歯科衛生士	名	名	名	名
看護婦	名	名	名	名
技工士	名	名	名	名
歯科助手	名	名	名	名
受 付	名	名	名	名
その他	名	名	名	名

* 常勤, 非常勤の区別は
貴施設での取り扱いに
したがって下さい。

B-4 設備・器械器具についてお尋ねします。

ユニット総数	台
感染症専用ユニット	台
オルソパントモ	台
超音波スケーラー	台
根管長測定器	台
電気メス	台
CT (院内)	台
MRI (院内)	台

B-5 貴院および貴科の設備についてお尋ねします。

5. 歯科外来手術室はありますか 1) はい, 2) いいえ
6. 病棟に歯科の処置室はありますか 1) はい, 2) いいえ

B-6 育成医療機関の指定を受けていますか。

1) はい, 2) いいえ

B-7 貴科の診療内容は下記のどれに当てはまりますか。

1. 口腔外科 (高次医療) 中心
2. 一般歯科治療 (有病者歯科治療を含む) 中心
5. どちらともいえない (中間型)
6. その他 ()

B-8 ウイルス性肝炎患者の歯科治療をしていますか。

1) している, 2) していない

B-9 エイズ患者の歯科治療をしていますか。

1) している, 2) していない

B-10 昨年1年間の貴科における入院患者について下記の表にご記入下さい。

入院患者総数（実数）	名	悪性腫瘍患者の内， 再建手術症例	
良性腫瘍	名	総症例数	症例
悪性腫瘍	名	貴科にて再建	症例
嚢胞	名	院内形成外科に依頼	症例
外傷	名	他院形成外科に依頼	症例
先天性形態異常	名		
炎症	名		
顎関節症（外科的処置）	名		
障害者歯科医療	名		
有病者歯科医療	名		
その他	名		

B-11 入院患者について感染症のチェック(HBV,HCV,HIVなど)をしていますか。

1. すべての患者に対して行っている
2. 同意の得られた患者に対してすべて行っている
3. 既往歴から判断して行っている
4. 選択的（必要に応じて）に行っている
5. 行っていない

B-12 外来患者について感染症のチェックをしていますか。

1. 同意の得られた患者に対してすべて行っている
2. 既往歴から判断して行っている
3. 観血的処置に際しては原則的に行っている
4. 観血的処置に限らず必要に応じて行っている
5. 原則として行っていない。

B-13 全患者に対して区別なく感染予防対策(Universal precaution)を実施していますか。

1) している， 2) していない

B-14 貴科には学会の認定医がいますか。 1) はい， 2) いいえ

B-14-1 「はい」の場合，学会名をお書き下さい。

学会
学会
学会

B-15 主任（教授，助教授 etc.）は学会の指導医ですか。 1) はい， 2) いいえ

B-15-1 「はい」の場合，学会名をお書き下さい。

学会
学会
学会

B-16 主任以外に学会の指導医はいますか。

1) はい， 2) いいえ

B-16-1 「はい」の場合，学会名をお書き下さい。

学会
学会
学会

B-17 貴科は学会の研修指定機関ですか。 1) はい， 2) いいえ

B-17-1 「はい」の場合，学会名をお書き下さい。

	学会
	学会
	学会

B-18 貴科では管理者の誰かが歯科医師会に入会していますか。

1. 日本歯科医師会に入会している
2. 都道府県歯科医師会に入会している
3. 地区歯科医師会に入会している
4. 入会していない

B-18-1 入会している場合，誰が入会していますか。

1. 貴科の責任者
2. 院長
3. その他 ()

B-18-2 入会していない先生にお尋ねします。入会しない理由は何ですか。

1. 必要性がないから
2. 入会金が高いから
4. その他 ()

B-19 貴科での救急患者の受け入れ体制についておたずねします。

1. 24時間体制で受け入れている
2. 平日夜間のみ受け入れている
3. 休日のみ受け入れている
4. 可能な場合のみ受け入れている
5. 受け入れていない
6. その他 ()

B-19-1 なんらかの形で受け入れている場合，その実績についておたずねします。

1. 一月平均何名程度の救急患者を受け入れていますか 名
2. 昨年一年間に救急で搬送された歯科が主科の救急患者は何名でしたか 名
3. 昨年一年間に間に救急で歯科に入院した患者は何名でしたか 名

B-19-2 救急患者を受け入れていない施設におたずねしますが，その理由はなんですか。

1. 病院が救急病院でないから
2. スタッフが足りないから
3. 口腔外科医がいないから
4. 必要性がないから
5. 救急はやりたくないから
6. その他 ()

B-20 貴科は歯科医師臨床研修施設の指定を受けていますか。

1) 受けている， 2) 受けていない， 3) 受けているが，研修生は募集していない

■ 貴科が「1) 受けている」の場合は，B-20-1からB-20-12までの質問にお答えください。

「2) 受けていない，または3)」の場合は，B-20-13からご回答下さい。

B-20-1 方式はつぎのどれですか。

1. 単独方式
2. 複合方式の主たる施設

B-20-2 平成12年度に受け入れた研修医は何名ですか。

名

B-20-3 研修医の身分はどのようなですか。

1. 研修医（医師）と同等である
2. 研修医（医師）と異なる扱いである
3. その他 ()

B-20-4 研修医のための宿舎はありますか。 1) ある， 2) ない

B-20-5 研修生のための部屋あるいは専用の机はありますか。 1) ある， 2) ない

B-20-6 制度上の研修期間は1年以上となっていますが，貴施設での研修期間は何年ですか。

1. 1年間
2. 2年間
3. 3年以上，

B-20-7 2年以上の場合，待遇はどのようですか（前問で2. 3. を回答した方のみ）。

1. 1年目と同じ
2. その他（ ）

B-20-8 研修内容についておたずします。実際に行っている内容はつぎのどれですか。

1. カリキュラムに従って，一般歯科診療を中心に行っている
2. 口腔外科中心の研修にならざるを得ない
3. 麻酔の研修など，ある程度医学的な内容を含めて行っている
4. その他（ ）

B-20-9 患者に対しての歯科治療をどのように教育されていますか。

1. 年間を通じて見学を中心に行っている
2. ほとんどの期間を通じて，簡単な治療内容についてのみ実際にやらせている
3. ある期間を過ぎたら患者に対する歯科治療をやらせている
4. 研修生の実力に応じて歯科治療を積極的にやらせている
5. できるだけ早い時期から，患者に対する歯科治療を積極的にやらせている

B-20-10 研修生の実地指導にあたられた経験から卒前教育についてどのように思われますか。

1. 特に問題なくよく教育がなされている
2. 大学によって教育内容にかなり差があるように感じる
3. 患者に対する歯科治療については不十分な大学が多い
4. 一般医学に対する教育（有病者歯科医療など）が不十分である
5. その他（ ）

B-20-11 研修後の進路についてどのようにされていますか。

1. いっさい面倒をみていない
2. ある程度進路について相談に乗っている
3. 研修後も自施設で面倒をみている
4. その他（ ）

B-20-12 歯科医師臨床研修医の待遇について具体的な金額についてお答え下さい。

円/月

B-20-13 B-20 で「2) 受けていない，または3)」と回答された先生にお聞きします。

その理由はつぎのどれですか。

1. 削除
2. 削除
3. 採算がとれないから
4. メリットがないから
5. 病院管理者が許可しないから
6. 予算的裏付けがないから
7. 関心がない
8. その他（ ）

B-20-14 将来受け入れる予定はありますか。

1. 削除
2. 準備中
3. 近々受け入れる方針である
4. 受け入れる方針であるが，時期は不明である
5. 受け入れる予定はない

B-20-15 前問 B-20-14 で 2.， 3. の場合，その方式はどれですか。

1. 単独方式
2. 複合方式の主たる施設

B-21 上述の歯科医師臨床研修医以外になんらかの研修医（研究生，見学生etc.）を受け入れていますか。

1. 常時受け入れている
2. 受け入れることもある
3. 受け入っていない

B-21-1 「受け入れている」の場合，その実態はつぎのどれですか。

1. ほとんど常勤の研修医（研究生など），その処遇は（有給，無給）
2. 週に1～2回，月に1～2回など，不定期にくる研修医（研究生など）
3. 非常勤歯科医師の扱い
4. その他（ ）

B-22 院外の歯科医師の参加できるなんらかの勉強会をしていますか。

1) している， 2) していない **B-23**

貴施設には看護学校がありますか。

1) ある， 2) ない

B-23-1 「ある」の場合，歯科の講義をしていますか。

1) している， 2) していない

B-23-2 「ある」の場合，歯科の臨床実習をしていますか。

1) している， 2) していない

B-24 貴施設は歯科衛生士学校の臨床研修施設ですか。 1) はい， 2) いいえ

B-25 今後，（大学）病院歯科と一般診療所とは機能を分担し，病診連携する必要があるといわれていますが，このことについてどのようにお考えですか。

1. 今後，病診連携を積極的に進めるべきである
2. 必要であるが，実際は難しい
3. 今のままでよい
4. 必要とは思わない
5. 分からない

B-26 貴病院において歯科の病診連携を行っていますか。

1. 地区歯科医師会と取り決めをして行っている
2. 取り決めはないが，実際には行っている
3. 地域との間で行うよう努力している
4. 行いたい，実施は難しい
5. 行っていない

B-26-1 前問の回答が 4.， 5. の場合，その理由は何ですか。

1. 地域からの要請がない
2. 地域のなかでそのような体制がまったく進んでいないから
3. 自施設（病院自体）にその様な体制が整っていないから
4. 他の病院が行っているから
5. 現状ではやってもメリットがない
6. 必要性を感じない
7. 関心がない
8. 分からない
9. その他（ ）

B-26-2 「行っていない」場合，病診連携をはじめる予定はありますか 1) ある，2) ない

B-27 削除

B-28 貴附属病院は「特定機能病院」の指定を受けていますか。

1) 指定を受けている，2) 指定を受けていない

B-28-1 前問で「指定を受けている」，「指定を受けていない」に関わらず，貴科（歯科施設）だけの紹介率は何%ですか。 %

B-28-2 「2) 指定を受けていない」場合，いわゆる病院歯科加算（病院歯科初診料1および2，病院歯科再診料1および2）を算定していますか。

1. 病院歯科加算1で算定している
2. 病院歯科加算2で算定している
3. 算定していない

B-29 病院歯科がなすべき救急処置は以下のうちどのような処置が妥当ですか。

1. 夜間，休日の一般歯科処置（歯髄炎など）
2. 一般歯科診療所（開業医）での偶発症（抜歯後出血など）
3. 有病者に対する歯科医療
4. いわゆる感染症（HBV,HCV,HIV）患者
5. 顎炎，峰窩織炎，外傷などの口腔外科的疾患

B-30 一般歯科診療所（開業医）から特定の治療内容（智歯の抜歯など）について依頼（紹介）された患者に対する対応についてお答え下さい。

1. 依頼された治療が終了したら直ちに紹介元の診療所に戻る
2. 患者が引き続いて診療を希望した場合でも紹介元の診療所に必ず戻る
3. 患者が引き続いて診療を希望した場合，紹介元の了解なしに治療することもある
4. 患者の意志を尊重し，希望すれば（紹介元の了解なしに）自施設での診療を行っている
5. 紹介元の了解が得られれば自施設での診療を行っている

B-30-1 一般歯科診療所（開業医）からの紹介患者が，依頼された治療が終了した後も引き続いて貴院での診療を希望する場合はどの程度ありますか。

1. かなり多い（半数以上）
2. 時々ある（1/3程度）
3. たまにある（10%以下）
4. ほとんどない

B-30-2 一般歯科診療所（開業医）から特定の治療について依頼されたが，依頼の内容が納得できないような場合，どのように対応されていますか（例えば抜歯を依頼されたが，歯内療法で十分対応できると判断されるような場合）。

1. 紹介元の診療所の方針通り依頼内容を行うようにしている
2. 紹介元の診療所に連絡して方針を変えるよう説得する
3. 紹介元の診療所に連絡して協議した後，あらためて方針を双方で決める
4. 自施設での方針に沿って診療し，変更したことを治療後に連絡する
5. 理由を明記した報告書を持たせて紹介元の診療所に帰す

B-31 貴施設はいわゆる関連病院（人事，患者の紹介，医局研究会への出席など特別な関係を有する他の病院歯科施設）をお持ちですか。 1) はい，2) いいえ

「1) はい」の場合，B-31-1，B-31-2，B-31-3の質問にお答え下さい。

B-31-1 差し支えなければ関連病院の数を教えて下さい。

ヶ所

B-31-2 関連病院歯科を複数力所お持ちの場合，それらの施設は次のどれに該当しますか。

1. すべて同一二次医療圏内，あるいは同一都府県内ないし隣接都府県内にある
2. ほとんどが同一二次医療圏内，あるいは同一都府県内ないし隣接都府県内にある
3. 半分程度が同一二次医療圏内，あるいは同一都府県内ないし隣接都府県内にある
4. 二次医療圏など地域性とはほとんど関連がない

B-31-3 関連病院との具体的な関係について最も該当するものを次の中から選んで下さい。

1. 関連病院歯科施設長の人事はほとんどすべて母教室で決めている
2. 関連病院歯科施設の要員（施設長以外）はほとんどすべて母教室から派遣している
3. 診療面でのみ協力関係にある
4. 人事も診療面も時に応じて適宜相談している
5. その他（ ）

B-32 口腔外科疾患の難症例をさらに高次の医療機関（国立センターなど）や専門施設に紹介することはありますか。

1. 難症例もすべて自施設で対応しており，ほとんど皆無である
2. 難症例を時々紹介している
3. 難症例をしばしば紹介している
4. 紹介するよりも自施設に指導者を派遣してもらうことがある
5. その他（ ）

B-33， B-34 削除

B-35 「かかりつけ歯科医」制度を推進する意味から病院歯科が備えるべき機能のうち最も重要と思われるものを3つ選んで下さい。

1. いわゆる感染症（HBV,HCV,HIV）患者に対する歯科治療
2. 有病者に対する歯科治療
3. 寝たきり，老人性痴呆症患者などに対する入院下での一般歯科治療
4. 障害者歯科治療 5. 口腔外科的疾患の治療
6. 重篤な歯周病 7. 歯内療法の難症例
8. 偶発症発症時の支援
9. 顎関節症に対するMRI，インプラントにおけるCTによる術前検査など
10. インプラントの植立手術
11. 地域歯科医師会との連携による研修 12. 学会の認定医制度における研修病院
13. 歯科医師臨床研修制度における複合方式の主施設

B-36 近年医療を取り巻く環境は厳しく，病院はどこでも経営に厳しい対応を迫られているのが現状です。このような状況にあって，附属病院歯科においても収支の改善に腐心されているのではないのでしょうか。そこで，貴附属病院歯科の昨年（2000/1/1～2000/12/31）の収入についておたずねします。

	外 来	入 院
保険収入	千円	千円
社保収入	千円	千円
国保収入	千円	千円
その他	千円	千円
保険外収入	千円	千円
合 計	千円	千円

B-37 貴科の収入についてどのように評価されますか。

1. 他科に比べ高収入である
2. 同程度である
3. 他科に比べ低収入である
4. 他科に比べ著しく低収入である
5. 分からない

B-38 貴歯科の収入を（さらに）改善するために、なにか努力をされていますか。

1. 診療時間を延長している
2. 正規の診療要員以外を活用している
3. 保険の請求漏れのないよう勉強している
4. 入院を増やすよう努力している
5. インプラントを積極的に導入している
6. 紹介率を上げ，病院歯科加算を得るよう努力している
7. 経費を切り詰めている
8. 職員を減らしている（減らされた）
9. 収支上問題がないので，特に努力はしていない
10. 特に努力はしていない

B-39 ご意見がありましたらお書き下さい。

☐☐☐ ご協力誠に有り難うございました。心より深謝申し上げます。☐☐☐



アンケート調査表

ご記入にあたって

- アンケートの質問は、質問 A, 質問 B からなっており、多くの質問の中から一般病院 歯科、医科大学・医学部付属病院歯科施設、歯科大学・歯学部附属病院についての調査に適した質問を選択し、分析する際相互の整合性を持たせよう配慮あります。このため、本アンケート調査表の質問番号や回答の選択肢に欠番がありますが、これは上記の理由によるものでミスプリントではありません。
- ご回答に際しては、貴附属病院の平成 12 年もしくは平成 12 年度の実績に基づいてご記入ください。
- ご回答にあたって選択肢が番号の場合は、該当する番号をマルで囲ってください。
- ご回答が複数になる場合は、複数回答されても結構です。
- ご回答は、平成 13 年 4 月末日までにご返送くださるようお願い申し上げます。
- 本調査についてご意見、ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先 三井記念病院歯科口腔外科 寶田 博
(厚生科学研究主任研究者)

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町一番地
三井記念病院歯科口腔外科

TEL. 03 - 3862-9111, (内)269, FAX. 03 - 5687-9765

本アンケート調査の結果については統計的な処理を行って公表しますが、個々の施設にご迷惑のかからないよう最大の配慮を致す所存です。

施設名				
所在地	〒	-		
記入者	所属		氏名	
記入日	2001 年	月	日	TEL.

- このアンケート用紙は、調査表Aと調査票Bとの2部からできています。調査表Aは、病院事務担当者（医事課職員など）にご回答いただき、調査表Bは貴施設の全体事情に詳しい医療担当者にご回答いただくよう問題を分類してありますのでよろしくお願い申し上げます。
- このアンケートについてのご回答は、貴院における平成12年の実績に基づいてご記入下さい。年度制を取っている施設では調整（3～4ヶ月分）が必要ですが、関連する質問はごく一部であるため、ご容赦ください。
- ご回答にあたって選択肢が番号の場合は、該当する番号をマルで囲って下さい。
- ご回答が複数になる場合は、複数回答されても結構です。
- ご回答は平成13年2月末日までにご返送下さるようお願い申し上げます。
- アンケートの項目番号が連番となっていないところがありますが、ミスプリントではありません。
- 本アンケート調査は、回収率の高い信頼性のあるデータを得ることを目的としているため、ご回答いただけない場合やご回答が万が一不備の場合は、当方から再度貴施設に直接お問い合わせすることがありますのでご了承下さい。
- 本調査についてご意見、ご不明な点などがありましたら下記の施設にお問い合わせ下さい。

A-3 貴病院の所属する二次医療圏名をご記入ください。

A-4 貴病院の許可病床数は何床ですか

総病床数	
口腔外科の病床	
口腔外科以外の病床	

A-5 病床の年間稼働率は何%ですか

 %

A-6 平成12年の診療実績についておたずねします。

病院全体の初診患者数（再来新患を含まない数）	名
病院全体の初診患者数（初診料算定患者数で救急患者を含む）	名
病院全体の延べ外来患者数	名
延べ入院患者数	名
入院患者の平均在院日数	日
病院全体の紹介率	%

A-7 貴病院は救急病院ですか。

1) はい, 2) いいえ

A-10 貴病院では病診連携を行っていますか。

1) はい, 2) いいえ

A-11 貴病院を受診する場合、原則として紹介状を必要としますか。

1) はい, 2) いいえ

A-17 病院の経営状態は良好ですか。

1) 良好, 2) あまりよくない(赤字)

A-18 最近数年の状況において貴病院の新患数はどのように変動していますか

- 1) ほとんど変動はない
- 2) 増加傾向にある
- 3) 減少傾向にある
- 4) 分からない

B-1-1 現在、多くの歯学部および歯科大学付属病院において診療科の再編を行っています
が貴病院における状況はいかがですか

- 1) 従来通りの診療科名である
- 2) ほとんど従来通りの診療科名である
- 3) 現在、検討中である
- 4) 半分程度再編を行った
- 5) 大幅に診療科の再編を行った

B-1-2 貴付属病院の具体的な診療科名をお教えてください（貴院の診療科に関するパンフレット（患者説明用でも可）がありましたら同封していただいても結構です）

診療科名：

- B-6 貴院は育成医療機関の指定を受けていますか。 1) はい、 2) いいえ
- B-8 ウイルス性肝炎患者の歯科治療をしていますか。 1) している、 2) していない
- B-9 エイズ患者の歯科治療をしていますか。 1) している、 2) していない
- B-10 昨年1年間の貴科における入院患者について下記の表にご記入下さい。

入院患者総数 (実数)		名	悪性腫瘍患者の内、 再建手術症例	
内 訳	良性腫瘍	名	総症例数	症例
	悪性腫瘍	名	貴科にて再建	症例
	嚢胞	名	院内形成外科に依頼	症例
	外傷	名	他院形成外科に依頼	症例
	先天性形態異常	名		
	炎症	名		
	顎関節症 (外科的処置)	名		
	障害者歯科医療	名		
	有病者歯科医療	名		
	その他	名		

- B-11 入院患者について感染症のチェック (HBV, HCV, HIV など) をしていますか。
- すべての患者に対して行っている
 - 同意の得られた患者に対してすべて行っている
 - 既往歴から判断して行っている
 - 選択的 (必要に応じて) に行っている
 - 行っていない
- B-12 外来患者について感染症のチェックをしていますか。
- 同意の得られた患者に対してすべて行っている
 - 既往歴から判断して行っている
 - 観血的処置に際しては原則的に行っている
 - 観血的処置に限らず必要に応じて行っている
 - 原則として行っていない
- B-13 全患者に区別なく感染予防対策 (Universal precaution) を実施していますか
- 1) している、 2) していない
- B-19 貴科での救急患者の受け入れ体制についておたずねします。
- 24時間体制で受け入れている
 - 平日夜間のみ受け入れている
 - 休日のみ受け入れている
 - 可能な場合のみ受け入れている
 - 受け入れている
 - その他 ()

B-19-1 なんらかの形で受け入れている場合、その実績についておたずねします。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 一月平均何名程度の救急患者を受け入れていますか | 名 |
| 2. 昨年一年間に救急で搬送された救急患者は何名でしたか | 名 |
| 3. 昨年一年間に間に救急で入院した患者は何名でしたか | 名 |

B-20 歯科医師臨床研修を行っていますか 1) 行っている, 2) 行っていない
 「行っている」答えた場合、B-20-1 から B-20-12 までの質問にお答えください。

B-20-1 方式はつぎのどれですか。

1. 単独方式のみ
2. 単独方式と複合方式の主たる施設

B-20-2 最近3年間に受け入れた研修医は何名ですか。今年度の予定数は、

方 式	10年度	11年度	12年度	13年度(予定)
単独方式	名	名	名	名
複合方式	名	名	名	名
合 計	名	名	名	名

B-20-5 上記の表の平成12年度の研修医について他校の卒業生の割合は何%でしたか。

	他校/全体数	%
単独方式		%
複合方式		%

B-20-6 制度上の研修期間は1年以上ですが、貴施設での研修期間はつぎのどれですか。

1. 1年間
2. 2年間
3. 3年以上,

B-20-7 2年以上の場合、待遇はどのようなですか。

1. 1年目と同じ
2. その他 ()

B-20-9 患者に対しての歯科治療をどのように教育されていますか

1. 年間を通じて見学を中心に行っている
2. ほとんどの期間を通じて、簡単な治療内容についてのみ実際にやらせている
3. ある期間を過ぎたら患者に対する歯科治療をやらせている
4. 研修生の実力に応じて歯科治療を積極的にやらせている
5. できるだけ早い時期から、患者に対する歯科治療を積極的にやらせている